

# ウロコ落としZERO(ハード・ソフト) 施工手順説明書

## 施工前の注意点

- 内窓・特殊なプラスチック製の窓・フィルム貼りや着色などの処理・物理的な加工を表面に施したガラスには使用しないでください。
- 施工するガラス表面の砂や泥等の汚れを、きれいに洗い流してから作業して下さい。
- 施工する対象物の状況により、マスキング作業を行って下さい。
- 強固な被膜の場合、手作業では効率が悪い(時間がかかる)ので、機械研磨でご対応ください。

## ウロコ除去 施工方法

### 準備するもの

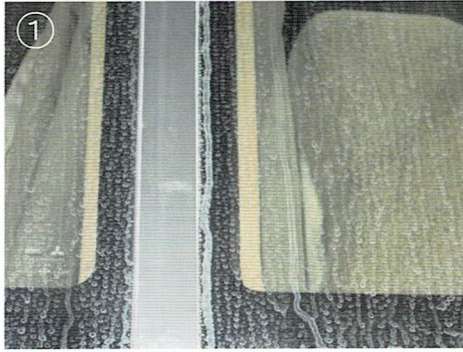
- ウロコ落としZEROハード
- ウロコ落とし用パッド
- ポリッシャー
- 拭き取り用クロス



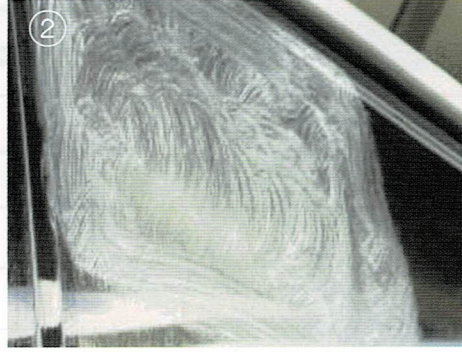
ハードパッド  
(温泉施設用)

ソフトパッド  
(鉄道車輛用)

ウールパッド  
(車輛用)



① ガラス面に霧吹き等で水をかけ、軽く濡れた状態にします。

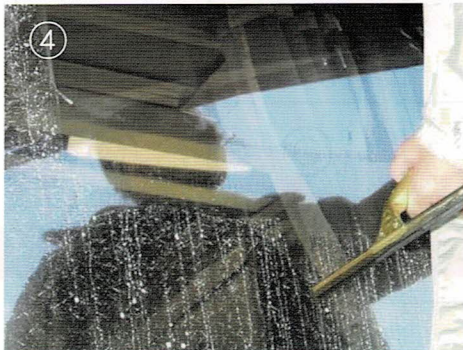


② 液剤の容器をよく振って中身を攪拌します。液剤をガラスに適量(パチンコ玉 2~3 個分)付け、スポンジ等で 30~40cm 角に均一に塗り広げます。



③ ポリッシャーに専用パッドを装着し、低速回転で研磨します。約 30cm 角ずつ縦横にクロスカットで確実に研磨除去してから次の部分へ移行して下さい。

乾燥した状態で磨くとキズの原因になりますので、適時補水してください。



④ 研磨完了後、ガラス面を液剤が残らないようきれいなクロスで拭き取るか、水で洗い流してください。汚れが完全に落ちらない場合は、②③の作業を繰り返してください。

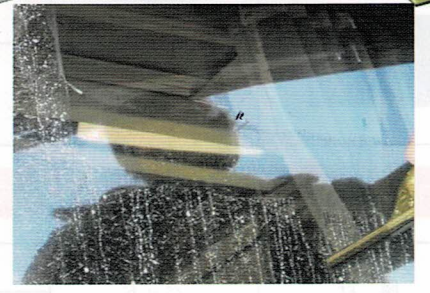
### 手磨きの場合

●ご家庭浴室の鏡・・・ハードパッド

●乗用車のガラス・鏡・・・スポンジパッド



ガラスを軽く濡らし、パッドに液剤を適量付けて 30~40cm 四方を磨きます。液の伸びが悪くなったら適時補水してください。

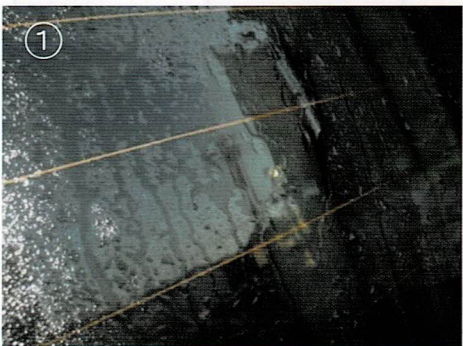


液剤が残らないようきれいなクロスで拭き取るか、水で洗い流してください。ハードパッド使用時は、1カ所だけを重点的に磨くと傷が入る恐れがありますのでご注意ください。

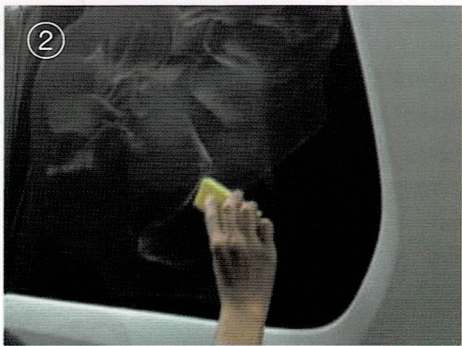
## 油膜除去 施工方法

### 準備するもの

- ウロコ落としZEROソフト
- 研磨スポンジ
- 拭き取り用クロス



① 液剤の容器をよく振って中身を攪拌し、パッドの黒い面に適量付けます。ガラスとパッドに霧吹き等で水をかけ、軽く濡れた状態にします。



② ガラス表面をまんべんなく擦り、油膜が除去できている(液が弾かなくなる)事を確認してください。液の伸びが悪くなったら適時補水してください。



③ 液剤が残らないよう、きれいなクロスで拭き取るか、水で洗い流してください。



# 対象物に対する液剤・パッド適合表

対象物や被膜の厚さにより、使用する液剤とパッドを下の表を参考に選択して下さい。















◎・・・研磨痕の恐れなし

○・・・まれに軽微な研磨痕の恐れあり





△・・・軽微な研磨痕の恐れあり

×・・・研磨痕の恐れあり

## ウロコ落とし ZERO ハード (ウロコ被膜の除去用)

機材	パッド	乗 用 車			温泉施設・浴室	
		フロントガラス 	フロント以外のガラス 	サイドミラー 	ガラス 	鏡 
シングル ポリッシャー 	ハードパッド 	×	×	—	○	×
	ソフトパッド 	△	△	—	◎	○
	ウールパッド 	◎	◎	—	◎	◎
オービタル サンダー 	ハードパッド 	○	×	—	◎	◎
手磨き 	ハードパッド 	△	×	△	○	○
	スポンジパッド 	◎	◎	◎	◎	◎

## ウロコ落とし ZERO ソフト (軽度のウロコ被膜・油膜の除去用)

機材	パッド	乗 用 車			温泉施設・浴室	
		フロントガラス	フロント以外のガラス	サイドミラー	ガラス	鏡
シングルポリッシャー 	ウールパッド 	◎	◎	—	◎	◎
手磨き 	スポンジパッド 	◎	◎	◎	◎	◎

※ 車種・製造メーカーによりガラスの硬度に違いがありますので、上記の表は参考として施工して下さい。

※ トラブルを防ぐため、対象物の端の方で試して傷等が入らないことを確認してから全体を作業して下さい。

※ 1箇所だけを重点的に磨くと、傷が入る恐れがありますのでご注意ください。

※ 内窓・特殊なプラスチック製の窓・フィルム貼りや着色などの処理・物理的な加工を表面に施したガラスや鏡には使用しないで下さい。

【お問い合わせ先】

【発売元】

〒601-8343

京都市南区吉祥院稲葉町 8

TEL : 075-681-7868

FAX : 075-681-7864

<http://www.hybridcoat-zero.com>

